

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	電子申請導入事業
-----	----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード <input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/>	実施(補助)期間	自 H18 ～ 至 継続

担当部	企画推進部	担当課	情報政策課
担当係	情報政策課	内線	4511
関係課		課 No.	30060

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)	
基本計画	章名	第4章 効率的で質の高い市役所づくりと地域の特色を活かした計画的なまちづくり		○電子申請可能な手続のうちの電子申請化率	0% → 30%
	節名	第1節 効率的で質の高い市役所づくり			
	細節名	第2 市民本位のサービス品質の向上			
	施策名	①市民の利便性の向上	該当ページ		
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				2 情報先進都市の実現	
事業区分	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/>	施策No.	41-02-01		

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
電子申請を導入することにより、市民が行政手続等で来庁する手間が省け、窓口サービスの利便性が向上するとともに、市民満足度が向上する。	・県内他の自治体と申請内容、導入負担割合などの協議	・県内他の自治体と申請内容、導入負担割合などの協議	・システム導入に向けた検討(共同利用研究) 仮想化の研究 ・ホームページの簡単受付 ・公的年金住民税徴収 H21.10～ ・法人市民税申告 H21.8～ ・固定資産税償却申告 H22.1～ ・市民税給与支払報告 H22.1～	・電子申請可能申請数増加促進		<p style="text-align: center;">(注1)</p> 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 <p style="text-align: center;">(注2)</p> 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の概要						
電子申請システムの構築 行政手続のオンライン化を推進						
事業の対象者(交付先)						
すべての市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19～H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。						
財源内訳(インプット)						
一般財源						
国庫支出金						
県支出金						
起債()						
その他()						